

- 問1 砂漠などの乾燥地域で、地下水や河川の水を利用して作物を育てる農業を何という？
- 問2 北アメリカにあるステップ気候の草原地帯を何という？
- 問3 焼畑で作物を育てる際に、灰の中に含まれていて肥料として働く成分を何という？
- 問4 遊牧で得られる家畜の体からとれるものの中で、衣類や防寒具の原料になるものを何という？
- 問5 イスラム教の礼拝所で見られる、ドーム型の屋根や尖塔（ミナレット）を特徴とする建築物を何という？
- 問6 イランなどの乾燥地域において、強い日差しによる蒸発を防ぎながら農業用水を運ぶために作られた、地下水路を何という？
- 問7 農作物を収穫した後の土地の栄養を回復させるために、長期間耕作をやめて放置することを何という？
- 問8 イスラム教の信者が、毎日礼拝の際に向かうことで知られるサウジアラビアにある聖地を何という？
- 問9 タイガの地域において、森林資源を利用して木材を生産する産業を何という？
- 問10 ユーラシア大陸や北アメリカ大陸の北部に広がる、寒冷な気候に適応した樹木が作る森林を何という？
- 問11 乾燥した地域のオアシス農業において、水が貴重な環境をいかして栽培される、衣料品の原料にもなる農産物を何という？
- 問12 冬の寒さが厳しく、地面の下が一年中凍結したままの土地のことを何という？
- 問13 地中海沿岸に見られる、夏に高温で乾燥し、冬に雨が降る気候を何という？
- 問14 一年の中で、最も気温が高い月と低い月の差のことを何という？
- 問15 キリスト教がヨーロッパ各地に広まるきっかけとなった、古代の地中海世界を支配した大帝国を何という？
- 問16 ステップ気候の地域で、羊や牛などを飼育しながら移動する生活スタイルを何という？
- 問17 赤道付近の熱帯で、一年を通して発生する激しいにわか雨のことを何という？
- 問18 寒帯の地域で、夏の間だけ地面がわずかにとけて草やコケが生える土地のことを何という？
- 問19 ツンドラ気候において、夏にわずかに溶ける状態のものを何という？
- 問20 東南アジアやブラジルなどで、カカオやコーヒーなどを輸出用に大規模に栽培する農園経営を何という？
- 問21 北極海沿岸やグリーンランドなどで一年中気温が低く、非常に寒冷な気候帯を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え オアシス	オアシスとは、砂漠の中で水が得られる場所を指します。古くから、地下水が出る場所や、乾燥地帯を流れる外来河川の流域で農業が行われてきました。ここでは、ナツメヤシや小麦、果物などが栽培され、乾燥地における農耕のオアシスとなっています。伝統的には地下の導水路である「カナート」などが使われてきました。
問2	答え プレーリー	プレーリーは、北アメリカの乾燥した地域に分布する大草原です。かつてはバイソンが群れをなして生活していましたが、現在はその広大な土地の大部分が、最新の機械を用いた大規模な小麦栽培地として利用されています。乾燥帯の気候に合わせた土地利用が行われている好例です。
問3	答え カリウム	焼畑で木を燃やすと、木に含まれていた栄養分が灰として残ります。この灰にはカリウムが豊富に含まれており、これが天然の肥料として作物の成長を助けます。また、灰は土壌をアルカリ性に傾ける性質があるため、酸性土壌になりやすい熱帯の土壌を中和する働きもあります。これにより、貧栄養な土地でも一時的に豊かな収穫を得ることが可能となります。
問4	答え 毛皮	毛皮や羊毛は、遊牧民にとって非常に重要な資源です。羊、ヤギ、ラクダなどを飼育することで、食料としての乳製品だけでなく、寒さをしのぐための衣服や寝具の材料を得ることができます。これらは生活必需品であると同時に、他の地域の人々と交換するための貴重な交易品でもあります。
問5	答え モスク	モスクは、信者が礼拝を行うための施設です。特徴的なドーム型の屋根や、高い塔（ミナレット）が備わっているのが一般的です。ミナレットは、礼拝の時間を知らせる呼びかけを行う場所として使われてきました。内部には偶像が置かれず、壁には美しい幾何学模様などが施されていることが多いです。
問6	答え カナート	カナートは、山麓の地下水脈から平野部まで、傾斜を利用して地下に長いトンネルを掘り、水を引く仕組みです。この方法は蒸発を最小限に抑えることができ、砂漠のような過酷な環境でも安定した農業を可能にしました。
問7	答え 休閑	休閑とは、土地を使い続けずに休ませる期間のことです。この期間中に自然に植生が戻ることで、土壌に再び有機物が蓄積され、地力が回復します。熱帯の焼畑農業では、この休閑期間が数年～数十年と非常に長く設定されるのが一般的です。土地を転々と移動することで、自然環境との調和を図りながら食料を生産してきました。
問8	答え メッカ	メッカはイスラム教における最大の聖地であり、市内にあるカーバ神殿は礼拝の方向（キブラ）として定められています。世界中のイスラム教徒は、毎日この地に向かって礼拝を行うことが義務づけられています。
問9	答え 林業	林業は、森林を管理・保護し、木材として加工する産業です。切り出した木材は建築資材として使われるだけでなく、紙の原料となるパルプとしても活用されます。特に北欧やロシア、カナダなどでは、この豊富な森林資源を生かした林業や木材加工業が国を支える主要産業の一つとなっています。
問10	答え 針葉樹	針葉樹は、葉を細い針状にすることで、表面積を減らし、水分が凍結して失われるのを防いでいます。代表的な樹種にはトウヒやモミ、カラマツなどがあります。これらの樹木が密集して広大な森林を作っているのが、北半球の高緯度帯です。非常に成長が遅く、寒さに強いという特徴があります。
問11	答え 綿花	オアシス周辺では、ナツメヤシや小麦のほかに、綿花などが栽培されています。綿花は熱や日光を好む性質があるため、乾燥地域の気候と非常に相性が良い農産物です。
問12	答え 永久凍土	永久凍土は、たとえ夏になっても地下の凍結層が溶けずに残っている土地を指します。地表のわずかな層だけが季節によって溶けますが、その下はカチコチに凍っているため、水分が土壌深くに浸透せず、湿地になりやすい特徴があります。建物を建てる際にも凍土の影響を考慮しなければなりません。
問13	答え 地中海性気候	地中海性気候は、夏は亜熱帯高圧帯の影響で乾燥して晴天が多く、冬は偏西風の影響で雨が降りやすいという特徴があります。この気候を利用して、乾燥に強いオリーブ、ぶどう、柑橘類などの果樹栽培が古くから盛んに行われてきました。
問14	答え 年較差	年較差とは、一年のうちの最高平均気温と最低平均気温の差を指します。一般的に、海洋から遠い大陸の内陸部や亜寒帯の地域では、夏の高温と冬の極寒により、この差が極めて大きくなります。反対に、海洋に近い地域では海水の温度調整機能により、年較差は比較的小さくなる傾向があります。
問15	答え ローマ帝国	ローマ帝国は当初、キリスト教を弾圧していましたが、4世紀に皇帝がこれを公認しました。さらにその後、国教（公式の宗教）とすることで、教義は地中海周辺からヨーロッパ全域へと爆発的に広まりました。
問16	答え 遊牧	遊牧は、羊、山羊、馬、牛などの家畜を連れて、季節ごとに適した水場や草地を移動する生活形態です。定住型の農業に適さない環境を賢く利用する知恵であり、古くから中央アジアなどの乾燥地で発達しました。家畜は食料だけでなく、移動式住居の材料にもなります。
問17	答え スコール	スコールとは、熱帯地方で見られる強烈なわか雨のことです。日中、気温が上昇して強い上昇気流が発生すると、積乱雲が急速に発達し、バケツをひっくり返したような激しい雨が短時間降ります。風を伴うことも多く、一過性ですが非常に勢いが強いのが特徴です。
問18	答え ツンドラ	ツンドラは、ロシア語の「木が生えない土地」に由来します。短い夏の間にだけ地表の雪がとけ、地衣類やコケ類、わずかな草が生育します。地中の深い部分は一年中凍ったままであることが多く、地表のみが季節的に変化する過酷な植生環境です。
問19	答え 氷雪	氷雪は、ツンドラ気候などの寒冷な地域で地表を覆う氷の塊や積雪を指します。夏の短い期間だけ地表に近い層が少しだけとけることがありますが、地下深くは凍結したままです。この過酷な状態が、植物の生育を制限し、独自の生態系を維持する要因となっています。
問20	答え プランテーション	プランテーションは、熱帯・亜熱帯地域における大規模な単一栽培農園のことです。コーヒー、カカオ、天然ゴム、サトウキビなどを専門的に生産し、多くを輸出に回します。広大な土地と、現地の安価な労働力や外国からの資本を組み合わせて成り立っています。
問21	答え 氷雪気候	氷雪気候は、最暖月でも平均気温が0度を超えない、寒帯の中でも最も過酷な気候区分です。一年中地表が厚い氷雪に覆われており、植物はほとんど生育できません。南極大陸やグリーンランドの内陸部などがこの気候に該当します。